

### 1 体調の変化を確実に把握します

ご家庭の協力をいただきながら、毎日の健康観察カードのチェックを実施して、子供たちの体調の変化を確実に把握します。





教職員も、子供たちと同じように毎日検温し、調子が悪い時は、無理をせず休息をとるようにします。

<ご家庭へのお願い>

- 必ず毎日検温し、健康観察カードに記入の上、保護者の印（サイン）をお願いします。
- 発熱、風邪症状、倦怠感などが見られる場合は、登校を控えてください。登校後に、同様の症状が出たときは、早退させます。

### 2 感染防止教育を徹底します

低学年にもよくわかるよう、感染防止の重点ポイントを本校のキャラクター名に合わせて設定し、基本的な感染防止教育を徹底します。

-  : マスクを必ずつける
-  : 机と机・お互いの距離をとる
-  : 手あらいをしっかりとる
-  : いっしょにがんばろう



三吉小キャラクター  
「マッティ」

### 3 三つの密をできる限り防ぎます

- 常に教室内を換気し、新鮮な空気の中で学習します。
- 教室内の移動できるロッカーを出し、間隔の確保に努めます。人数の多い学年は、可能な限り空き教室を利用し、広い間隔で学習できるようにします。
- 図書館や人気のある遊具など、どうしても子供が密になってしまうことが想定される場合は、使用できる曜日を定めるなどし、密な状況を未然に防ぎます。
- グループやペアでの学習は見合わせます。また、感染への不安が避けられない学習内容は他に置き換えます。

## 一人一人の命を守る

～三吉小学校 新型コロナウイルス対応～

本校では、「一人一人の命を守る」をスローガンに、子供たちはもちろん、そのご家族や地域の方、教職員すべての人々の感染防止に全力で取り組みます。

### 5 子供たちの心のケアに努めます

- 保健だより等で正しい情報を伝え、不安をおおることのないようにします。また、人と接することに対する不安が、必要以上に大きくならないよう、全職員で子供たちを見守ります。
- 教職員も含め、だれもが罹患する可能性があることとらえ、感染者・濃厚接触者はもとより、医療従事関係者など、すべての人が偏見の対象とならないよう、心の教育を推進します。

### 4 学校生活全般を一から見直し、 日常的な感染防止に対応させます

- 教職員が確実に見守ることのできる、「手洗いの時間」を、日課の中に4回設定します。（登校時・休み時間・給食前・そうじ後）
- 給食の時間は、全員前を向いて食べ、おかわりなども教員のみが対応します。
- 縦割り清掃を休止し、トイレ掃除は教職員で行います。
- 放課の遊びにもある程度のガイドラインを設けます。
- 児童下校後に、使用した場所を消毒することはもちろん、昼間においても、トイレやドアノブなどをこまめに消毒します。

### 6 年間の教育活動全般を見直します

子供たちの思いや、教育的価値を大切にしつつも、「一人一人の命を守る」ことを最優先に、年間の教育活動全般を見直します。

<残念ながら中止とするもの>

1年生を迎える会 少年の主張大会  
思い出コンサート 市水泳大会 土別市派遣  
特別支援親子キャンプ 市陸上競技大会

<規模や内容の見直し、時期の延期をするもの>

運動会（10/22）  
5年野外学習（9/24・25）  
すもう大会（11/2）  
各学年校外学習（検討中）  
市球技大会（検討中）